



大阪府中央区道修町1-3-7
 進栄化学株式会社
 TEL06-6202-6101 FAX06-6222-1225
 E-mail : sin-ei@jade.dti.ne.jp

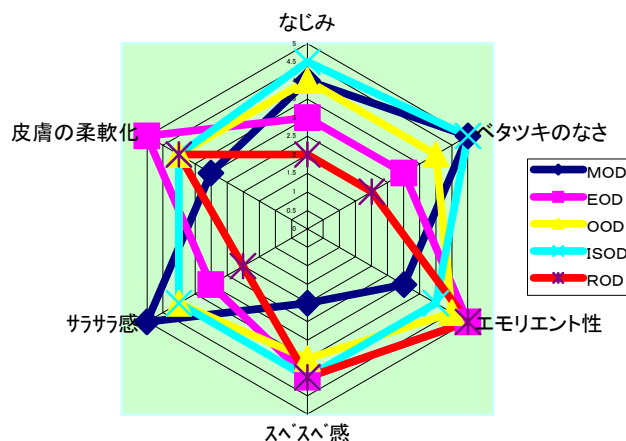
植物由来エステル OOD

表示名称 : オレイン酸オクチルドデシル
 部外品成分名 : オレイン酸2-オクチルドデシル (外原規2006)
 キャリーオーバー : なし

- * エステル化すると通常の植物油よりもタッチが軽く、安定性の良い油剤になります。従来一般のエステル反応は触媒を利用して工業的に合成されます。触媒を使用しエステル化しますと原料中に若干残存してしまい、お肌には良くありません。しかし、弊社の無触媒法のエステルシリーズは、お肌にやさしく！をモットーに手間と時間をかけてじっくり製造した、不要なものを一切含まない高品位エステルです。不要なものを含まないので、安全性、安定性が良好な製品に仕上がります。
- * 植物由来の脂肪酸の種類によりMOD、OOD、ROD、EOD、ISOD等がございます。各エステルは脂肪酸の種類によって、使用感が違ってまいりますので用途に従ってご使用ください。

- * OODはヤシ油及びパーム核油由来を原料にした2-オクチルドデカノールとパーム核由来のオレイン酸を特殊な製造法を用い無触媒でエステル結合させた、淡黄色透明なエステル油です。
- * OODは炭素数が相当大きいにもかかわらず、低温（-10℃）でも液体であり凝固点が低く、適度な分子構造上（T型の構造により）水蒸気透過性、皮膚の代謝作用を阻害せず、断熱、放熱等の機能的熱制御を妨げない等の大変優れた性質を持っております。
- * 紫外線吸収剤「t-ブチルメトキシジベンゾイルメタン」30%を溶解させる性能もあり、極性（誘電率）が高いので溶解液としても安全性が高くお勧めです。

DATA 脂肪酸の違いによる使用感の特徴



パルソール1789「t-ブチルメトキシジベンゾイルメタン」30%（残部各エステル）を過熱し溶解させた写真。

結果：OODのみが室温に戻した時クリアに溶解致しました。